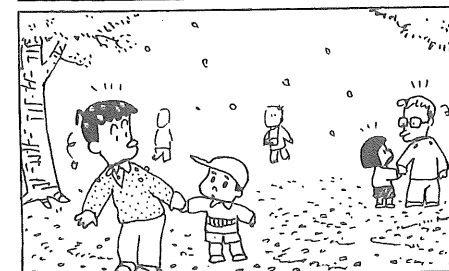
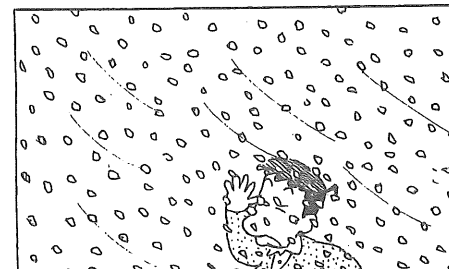
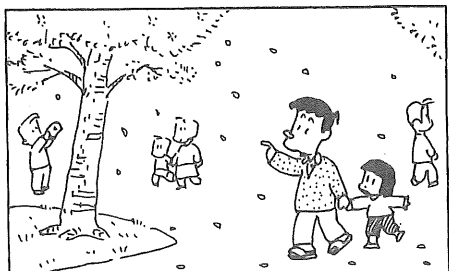


(15)

まはる 地球 マガジン <13683>



各地からの参加者で満席になった交流集会＝5日、福島市の福島大学

# 原発事故いまなお被害 福島で全国研究・交流集会

東京電力福島第1原発事故の「風化」を許さず、現在の被害状況を明らかにすると同時に、原発のない社会をめざす運動の連携を強めようと「第2回『原発と人権』全国研究・交流集会 in 福島」が5日、福島市の福島大学で2日間の日程で始まり、市民、法律関係者、科学者、ジャーナリストら約400人が参加しました。

主催は同実行委員会。満席となった全体会の会場で開会あいさつした淡路剛久実行委員長（日本環境会議名誉理事長）は、原発事故がいまだに収束していないと強調。「被災地再建のために有効な手だてを見いだせる集いにしたい」とのべました。

田邦男さんが基調講演。福島原発事故の政府事故調査委員長代理を務めた経歴もふまえて、原発事故が終わらない深刻な「広域災害」であることを詳細に明らかにしました。

「原発労働者は、現場で毎日のようにトラブルがおきていると話している。彼らの安全を守ることは、福島県民の安全にかかわる問題」（渡辺博之の日本共産党いわき市議）などと語りました。

東京電力福島第1原発で4日、放射性物質を含む汚染水の貯蔵タンクを囲むせきからあふれた水から暫定排出濃度基準値を上回るセシウムなど

「原発労働者は、現場で毎日のようにトラブルがおきていると話している。彼らの安全を守ることは、福島県民の安全にかかわる問題」（渡辺博之の日本共産党いわき市議）などと語りました。

「原発労働者は、現場で毎日のようにトラブルがおきていると話している。彼らの安全を守ることは、福島県民の安全にかかわる問題」（渡辺博之の日本共産党いわき市議）などと語りました。

東京電力福島第1原発で4日、放射性物質を含む汚染水の貯蔵タンクを囲むせきからあふれた水から暫定排出濃度基準値を上回るセシウムなど

シウムなどた問題で日、濃度測ふれた水をクが汚染可能性が高い明らかにし、せきの水ん別のタンクで濃度を測定放射能

## 安倍首相が百貨店を訪問

消費税率が8%に引き上げられて最初の週末となった5日、安倍晋三首相が私邸のある東京都渋谷区からわざわざ中央区日本橋三越本店まで行って、買い物する一幕がありました。

これに先立ち、時事通信や共同通信が4日、渋谷区の東急百貨店を安倍首相が訪問予定とのニュースをそろって配信。ネット上でテレビ番組「笑っていいとも」出演に続く抗議行動が呼びかけられる事態となっていました。

首相官邸は「日本橋三越本店訪問は（きょう）5日朝、決まった。渋谷区の百貨店を総理が訪問するとの一部報道は誤報だ」と否定。しかし、国会周辺の関係者は「警備上の都合で5日朝、日本

渋谷区日本橋へ急ぎよ

熱心

線庫北 道内のもっと進め 渡倉二 部は、多数を占め